

「許すチカラ」

講師 金子恵美さん



名古屋法人会のみなさま、このたびはこのような機会をいただきありがとうございます。本日は「許すチカラ」という、少し重たく聞こえるテーマかもしれませんが、できるだけ難しく考えず、みなさまの日常や経営にも重ねながら、お話しできればと思っています。

実は今日(公演日:令和8年1月27日)、衆議院選挙の公示日でもあります。本来であれば、こうした政治の話は脇に置くべきかもしれませんが、まったく触れずに進めるのも不自然ですので、まずは少しだけ時局のお話をさせていただきます。その後、本題である「許すチカラ」に入っていきます。

時局の中で感じていること

私は以前、総務大臣政務官として、高市総務大臣のもとで仕事をさせていただきました。高市さんは、当時から官僚が書いた答弁書をそのまま読むのではなく、ご自身の言葉で、赤ペンを入れながら答弁を組み立てる方でした。その姿を間近で見ていて、答弁の安定感や信念の強さに、いずれ大きな役割を担われる方だと感じていました。

今回の解散・総選挙についても、正直、多くの関係者が予想していなかったタイミングでした。少数与党という厳しい状況の中で、政権運営や国会運営の難しさを実感された結果の決断だったのだと思います。

エネルギー、安全保障、財政運営。どれも私たちの生活、そして企業経営に直結するテーマです。だからこそ、この選挙は非常に重要な意味を持っています。ぜひ、みなさまには、候補者の言葉や政策を見極め、ご自身の一票を投じていただきたいと思います。さて、少し硬い話になりましたので、ここからは本題に戻ります。

「許すチカラ」

以前、テレビ番組の生放送で、唐突に「どうしたら、そんなに人を許せるんですか?」という質問を受けました。今日は、その問いに対する私なりの答えを、皆さんにお伝えしたいと思います。

私が考える「許すチカラ」とは、人を信じ直すチカラです。

許すというと、「我慢する」「なかったことにする」と思われがちですが、そうではありません。一度壊れた信頼を、もう一度見つめ直し、相手のこれからを信じるかどうかを、自分で決める力だと思っています。

私の夫は、元国会議員の宮崎謙介です。彼が起こした出来事については、多くの方がご存じだと思います。

彼はもともと経営者出身で、政治の世界に入りました。政治の慣習や空気を知らず、良くも悪くも真っ直ぐで、尖った部分もあった人間です。男性の育児休業取得を宣言したことも、本人なりに社会を変えたいという想いからでした。

しかし、その言葉とは真逆の行動をとってしまい、結果、政治不信を広げ

●プロフィール

金子恵美さん

1978年、新潟県生まれ。2007年新潟市議会議員選挙で当選。2016年総務大臣政務官に就任。10年間の議員生活を経て、現在、コメンテーター、講師として活動する傍ら企業の社外取締を務める。





ることに。本人は深く反省しました。

そして、彼は自ら議員辞職を決断しました。女性問題で役職を辞める人はいても、議員辞職を選んだケースは、極めて珍しいものです。最後の本会議にも、彼は出席しました。私は「そこまでなくてもいいのでは」と伝えましたが、彼は「バッジをつけて送り出してくれた有権者への責任がある」と言いました。

私は、苦しい場面で逃げることなく向き合う彼のその姿勢を見たとき、この人は変わろうとしている、と感じました。

許される姿勢

私は、どんなことでも許すべきだとは思っていません。許すかどうかは、許される側の姿勢によって決まるものです。

逃げず、言い訳せず、自分の行動と向き合い、責任を引き受けようとしているか。

そこが見えなければ、私は許せなかったと思います。

人は完璧ではありません。

経営者も、政治家も、家庭の中のリーダーも、必ず失敗をします。大切なのは、その後、どう振る舞うかです。

想像するチカラ

政治の世界にいたことで、私は多くの人に出会いました。同じ出来事でも、人によって見え方や受け取り方がまったく

違う。その背景には、生まれ育った環境や経験があります。

目の前の出来事だけで判断するのではなく、「なぜ、そうなったのか」「その裏に何があったのか」を考える癖が、自然と身につきました。それは、夫の出来事を受け止めるときにも、大きな助けになりました。

経営者にとっての「許すチカラ」

最後に、経営者の皆さんにお伝えしたいことです。会社経営においても、ミスや裏切りは起こります。そのとき、感情だけで切り捨てるのは簡単です。しかし、本当のリーダーシップとは、人を信じ直す覚悟を持てるかどうか、だと、私は思います。

もちろん、何でもかんでも許すわけではありません。ただ、「この人は変わるのか」「もう一度任せる価値があるのか」を見極め、その決断の責任を引き受ける。それが、リーダーの役割ではないでしょうか。

許すチカラとは、弱さではありません。人と組織の未来に賭ける、強さです。

この私のお話が、みなさまの経営や人との向き合い方等、少しでも見つめ直すきっかけになれば幸いです。ご清聴、ありがとうございました。

名古屋市内9法人会合同講演会のお知らせ



『豊臣兄弟! を語る』

静岡文化芸術大学教授
磯田 道史 氏

1970年生まれ、岡山県出身。慶応義塾大学大学院文学研究科博士課程修了。「近世大名・家臣団の社会構造」で博士となる。日本を代表する歴史学者。2016年より、国際日本文化研究センター教授。わかりやすい解説でさまざまな歴史番組の司会・解説を務める。NHKでは『BS歴史館』『知るを楽しむ・歴史に好奇心 拝見・武士の家計簿』『直伝 和の極意』『英雄たちの選択』などに出演。大河ドラマ『西郷どん』では時代考証を務めた。

<主な著書>

学術書に『近世大名・家臣団の社会構造』(文春学芸ライブラリー)。一般書に『武士の家計簿』(新潮新書、新潮ドキュメント賞受賞、映画化)、『歴史の愉しみ方』(中公新書)、『天災から日本史を読みなおす』(中公新書、日本エッセイスト・クラブ賞受賞)、『感染症の日本史』(文春新書)、『日本史を暴く』(中公新書)など。

日時: 令和8年9月1日(火) 13時30分~15時
場所: Niterra 日本特殊陶業市民会館
フォレストホール

業務センターへの郵送等に関するお願い

名古屋国税局では、「内部事務のセンター化（※１）」を実施しており、令和８年７月１０日以降は、全ての税務署が対象となるほか、業務センターの名称を変更（統一）することとしております。

当該実施に伴い、次の事項について御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、内部事務のセンター化は、納税者の皆様の所轄税務署を変更するものではありません。

- 内部事務のセンター化の対象となる税務署（裏面参照）に申告書、申請書及び添付書類等を提出する場合は、次のとおり御対応いただきますようお願いいたします。
 - e-Tax（データ）により提出する場合は、従来どおり所轄税務署へ送信願います。
 - 書面により提出する場合は、業務センターへ郵送願います（※２）。
- 書面の申告書、申請書及び添付書類等を、業務センターへ直接持ち込むことはできません。
- 電話による税務相談や申告書、申請書等の用紙の送付は、業務センターでは行っておりません。
- 納税証明書の交付、面接による相談、現金による国税の納付などの窓口対応は、従来どおり所轄税務署で行います。
- 業務センターでは、納税者や税理士の皆様に対し、内部事務を処理するために電話や文書により問合せをさせていただくことがございます。

（※１） 「内部事務のセンター化」とは、事務の効率化等のため、複数の税務署の内部事務（申告書等の入力や審査、還付金の支払手続、申告内容についての照会文書の発送など）を、専担部署（業務センター）で集約処理する取組です。

（※２） e-Taxで申告、申請・届出等を行う場合に、別途郵送等で書面による提出が必要な登記事項証明書や売買契約書の写しなどの一定の要件に該当する書類については、イメージデータ（PDF形式）により提出することができます。

一定の要件に該当する書類については、法令の規定により原本の提出が必要な第三者作成書類が対象となります。詳細については、国税庁ホームページをご確認ください。



名古屋国税局

R8.4

内部事務のセンター化の対象となる税務署

名古屋国税局では、令和3年7月から、専担部署（業務センター）で複数の税務署の内部事務を集約処理する「内部事務のセンター化」を進めており、対象となる税務署を順次拡大していましたが、令和8年7月において全ての税務署が対象となることで、センター化が完成いたします。

なお、令和8年7月10日からは、センターの名称を以下のとおり変更するとともに、名古屋業務センター、清水業務センター、熱田業務センター、刈谷業務センター及び津業務センターで対象署を拡大し、新たに小牧業務センターを開設することで、10センターの体制となります。

また、名古屋業務センターに所属する、名古屋国税局管内全税務署の行政指導事務の一部を集約処理する担当を、名古屋北税務署内に移転させ「名古屋業務センター名古屋北コール担当」として運営いたします。

名称・所在地	対象署	名称・所在地	対象署
名古屋業務センター (旧名称：業務センター) 〒460-8527 名古屋市中区三の丸三丁目2番4号 名古屋第二国税総合庁舎	岐阜北税務署 岐阜南税務署 大垣税務署 千種税務署 名古屋東税務署 名古屋中税務署 昭和税務署 一宮税務署 津島税務署	熱田業務センター (旧名称：業務センター熱田分室) 〒456-8570 名古屋市熱田区花表町7番地17号	名古屋西税務署 名古屋中村税務署 熱田税務署 中川税務署 半田税務署
【移転】 名古屋業務センター 名古屋北コール担当 〒462-8555 名古屋市北区清水五丁目6番16号	※一部の行政指導事務等について、 名古屋国税局管内の全税務署の割合 文書や通知書の発送、電話接会を集 約処理しています。		
多治見業務センター (旧名称：業務センター多治見分室) 〒507-8710 多治見市白山町一丁目209番地	高山税務署 多治見税務署 関税務署 中津川税務署 尾張瀬戸税務署	豊橋業務センター (旧名称：業務センター豊橋分室) 〒440-8535 豊橋市大岡町111番地 豊橋地方合同庁舎	豊橋税務署 西尾税務署 新城税務署
清水業務センター (旧名称：業務センター清水分室) 〒424-8783 静岡市清水区松原町2番15号 清水合同庁舎	静岡税務署 清水税務署 藤枝税務署	刈谷業務センター (旧名称：業務センター刈谷分室) 〒448-8522 刈谷市若松町一丁目46番地1 刈谷合同庁舎	岡崎税務署 刈谷税務署 豊田税務署
浜松西業務センター (旧名称：業務センター浜松西分室) 〒430-8584 浜松市中央区中央一丁目12番4号 浜松合同庁舎	浜松西税務署 浜松東税務署 島田税務署 磐田税務署 掛川税務署	【新設】 小牧業務センター 〒485-8755 小牧市中央一丁目424番地	名古屋北税務署 小牧税務署
沼津業務センター (旧名称：業務センター沼津分室) 〒410-8553 沼津市市場町九番1 沼津合同庁舎	沼津税務署 熱海税務署 三島税務署 富士税務署 富田税務署	津業務センター (旧名称：業務センター津分室) 〒514-8544 津市桜橋二丁目99番地	津税務署 四日市税務署 伊勢税務署 松阪税務署 桑名税務署 上野税務署 鈴鹿税務署 尾鷲税務署

(注) 下線を付した部分は、令和8年7月10日からの変更箇所を示しており、対象署欄における下線は、令和8年7月10日から対象署として追加される税務署を示しています。

事業委員会

日時:令和8年2月4日(水) 12:00~13:30
会場:ホテル ルブラ王山 鳳凰の間



広報委員会

日時:令和8年2月5日(木) 18:30~19:30
会場:ホテル ルブラ王山 葵の間

女性部会 役員会

日時:令和8年2月6日(金) 14:00~15:00
会場:千種法人会 会議室
議題:新春講演会
総会記念講演会
全国大会女性フォーラム
新春講演会・賀詞交換会
さくらスーパーハカセ
福利厚生制度
その他

名古屋市内9法人会青年部 合同事業

日時:令和8年2月16日(月) 18:30~
会場:party lounge KNIGHT

青年部会 定例会

日時:令和8年2月19日(木) 19:00~
会場:今池ガスビル 7階 プラチナ

愛知県法人会連合会 大規模法人経営者国税局長講演会

日時:令和8年2月25日(水) 13:30~
会場:名古屋マリオットアソシアホテル
16階 タワーズボールルーム

女性部会 講演会

日時:令和8年2月9日(月) 10:00~13:00
会場:名古屋能楽堂 けい古室
講師:橋本忠樹 氏(観世流能楽師)
演題:能楽師が話す『能』の世界の入り方



青年部会 確定申告PR街頭広報

日時:令和8年3月2日(月) 10:00~15:20
会場:千種税務署管内(千種区、名東区)



東海連 東海大会

日時:令和8年3月6日(金) 13:30~18:30
会場:ホテルグランドヒルズ静岡 4階 クリスタルルーム



新入社員研修会

日時:令和8年4月2日(木)・3日(金) 9:30~17:00
会場:ホテル ルブラ王山 金鯱の間
講師:株式会社アイミック 大原有希氏
千種税務署 担当官



株式会社アイミック
大原有希氏



山田法人第一統括官

